



# 安倍首相が辞意

## 「代表質問答えられない」

### 複数の与党幹部に

安倍晋三首相(52)は12日昼、自民党幹部に辞意を表明した。首相は7月の参院選での自民党大敗後も続投を選択したが、閣僚らの不透明な政治資金処理問題などで政権の失速に歯止めがかからなかつた。

関係者によると、安倍首相は同日昼、首相官邸を訪れた自民党の大島理森国対委員長らに対し、「総理の職を辞する。代表質問に答えられない」と述べたとい

う。これを受け、自民党は各党に対し、午後1時から予定していた首相の所信表明演説に対する各党代表質問のための衆院本会議開催を遅らせるよう申し入れた。本会議は流会になる見通し。

麻生氏は国会内で記者団に対し、首相の辞意表明に

ついて、首相が「議会で求心力がなくなった」と理由を伝えてきたことを明らかにした。また、民主党幹部は、自民党幹部から「私(首相)は代表質問に出るわけにはいかない。健康上の理由だ」と伝えられたことを明らかにした。

安倍内閣は昨年9月26日に発足。教育基本法改正、憲法改正のための国民投票法制定など、「戦後レジーム(体制)からの脱却」に取り組んだ。

しかし、昨年12月に政治資金問題で佐田玄一郎行政改革担当相が辞任。今年5月には事務所の光熱費問題などを問われた松岡利勝農水相が自殺。さらに久間章生防衛相が失言で辞任するなど閣僚のスクランダルが相次いだ。

7月の参院選では年金記録紛失問題への批判もあって、自民党の獲得議席が37まで落ち込む歴史的な敗北を喫した。首相は「改革を続行することが私の責任だ。政治空白をつくるべきではない」と、引き続き政権を担う方針を強調。8月27日に内閣改造・自民党役員人事を断行したが、直後に遠藤武彦農水相が辞任に追い込まれるなど混乱に歯止めがかからなかった。

突然、辞意を表明した安倍晋三首相  
12日午前9時50分、首相官邸



詳細は **サカイ7ジ** で

産経新聞購読のお申し込みは ☎0120-81-2950

産経Web <http://www.sankei.co.jp/>

# 参院大敗 理念叶わず



参院選で歴史的な大敗。安倍首相は苦渋の表情を浮かべた  
＝7月29日、自民党本部

## 「日本の針路」不透明に

「安倍さんは、首相の地位を得るために首相になったのではない。自分のやりたい政策を実現するため、理念のために首相になった人だから、自分の考えを曲げてまで首相を続けることは、耐えられないのだろ」

安倍晋三首相の周辺は辞意表明前日の11日、こう観測を述べていた。「美しい国」を目指し、「戦後レジーム(体制)からの脱却」を掲げて就任した首相は、7月29日の参院選での与党大敗後の情勢を見て、もはやそれもかなわなくなった



日米首脳会談で。米ブッシュ大統領とはきずなを深めていたが、今月8日、シドニー(共同)

「テロ特措法の件があるからな」

参院選大敗後、すぐさま続投を表明した首相は周囲に「こう理由を挙げていた。自分が辞任しても参院でのみられていたが、勝算が立たなかったのかもしれない。

## 後継総裁 選出方法が焦点

安倍晋三首相が辞意を固めたことに伴い、自民党は後継首相となる総裁選に着手する。

しかし、国会開会直後の突然の辞意表明という異例の事態だけに、通常の総裁選のような日数をかけて本格的な選挙を行うことは困難とみられ、どのような選出方法をとるかが焦点となる。

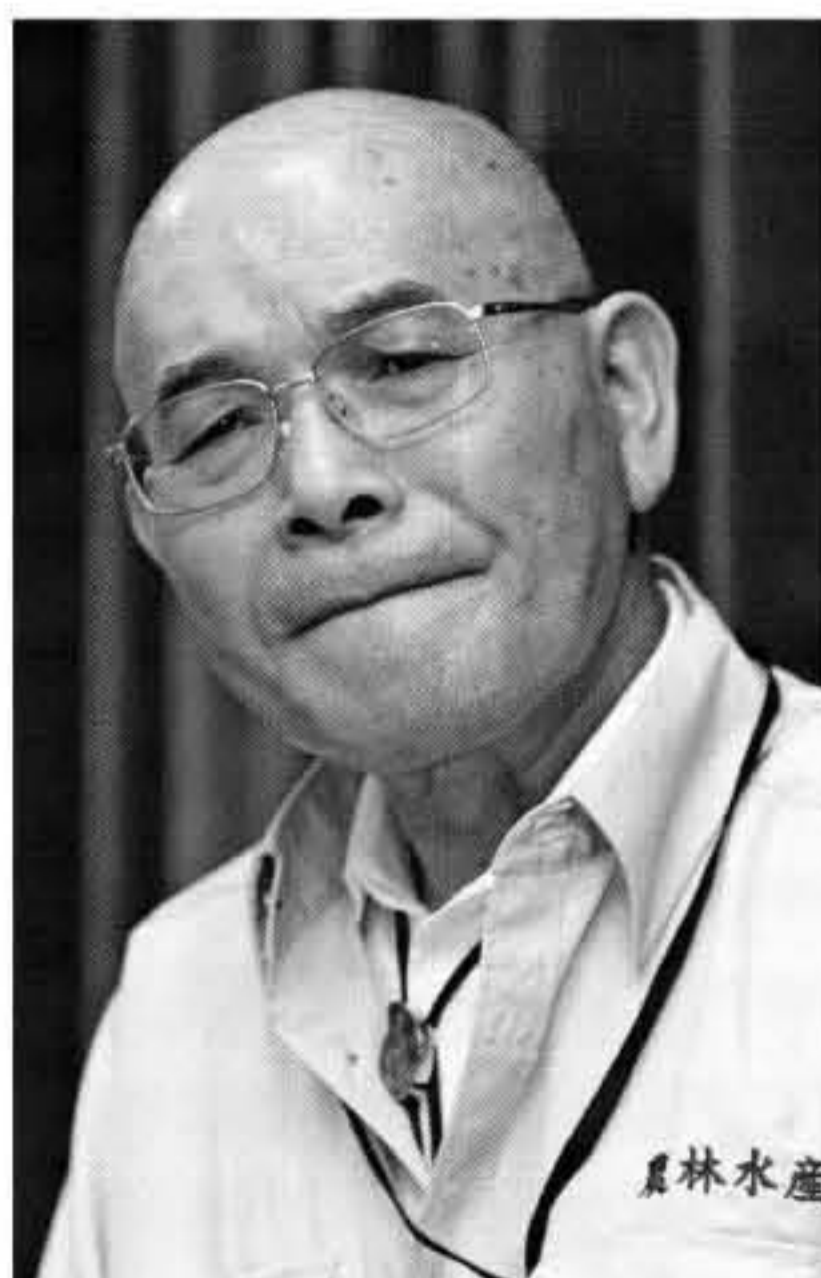
暫定的な措置として、麻生太郎幹事長が与野野党官房長官を後継候補として、両院議員総会により新総裁を選出する方法などが想定される。

新総裁が決まれば、衆参両院で首相指名選挙が行われ、次期首相が選出される。ただ、与党が過半数割れしている参院では、野党が首相候補が指名を受ける可能性もある。その場合、両院協議会が開かれるが、それでも衆参の意見が一致しない場合は、憲法の規定により衆院の指名が優先される。

新首相は組閣を行うが、緊急避難的に現在の閣僚をそのまま再任させるような措置をとることも予想される。すでに安倍首相は10日に所信表明演説を行ったばかりだが、新首相は改めて所信表明を行うことになる。その時期については流動的だ。

与野党議席の逆転状況は変わらなず、テロ特措法の延長が難航することは間違いない。後任首相に丸投げするのは無責任だとの思いもあつたはずだ。

海上自衛隊によるインド洋での給油活動が継続できなくなると、首相が提唱する「主張する外交」も難しくなる。「日本が国際社会に対し、やることをやっているから、他国に対しても主張できる」(首相周辺)からだ。「拉致はテロ」と明言して拉致問題に取り組んできた首相にとり、日本がテロとの戦いから身を引くことは、拉致問題解決を関係各国に呼びかけることも困難になることを意味する。



補助金不正受給で農水相を辞任した湯浅 彦氏



事務所費に関する疑惑もたれ、自殺した松岡利勝・元農水相＝3月5日、国会



事務所費問題で辞任した赤城徳彦・元農水相＝7月17日、19日

「このため、首相は9日、テロ特措法延長に反対する民主党の小沢一郎代表に早期の党首会談を呼びかけ、10日の所信表明でも、「民主党への最大限の配慮を示した」(前掲)。

しかし、小沢氏は「国会論戦で十分やれる」と党首会談に応じず、首相は局面打開に行き詰まった。

「(こう)政治とカネの問題が」続くとね。たいしたことじゃないことまで(こう)まで書かれると、ちょっとくたびれる」

首相は最近、周囲にこう漏らし、疲れも訴えていた。政治とカネの問題をめぐると、やまやまないメディアの政権批判も「たえていたのだらう」。

約60年ぶりの教育基本法改正と国民投票法成立、防衛庁の省昇格など、歴代政権が見送ってきた歴史的諸課題に正面から取り組んできた首相の退陣で、日本の針路は見えなくなった。

(阿比留瑠比)

## 改革継続が肝要

### 財界 経済・財政運営を注視

「安倍首相辞任」の一報は経済界にも激震を与えた。日本経団連と自民党の幹部は12日朝、政策対話を開いて構造改革の継続で一致したばかり。それだけにある財界幹部は驚きの表情をみせた。安倍首相の退任は政治的な問題であるが、経済界としては今後、政府に対して構造改革の継続を強く求めていきたい」と早くも次期首相の経済・財政運営を注視する姿勢を示した。

一方、首相辞任のニュースは同日昼、東京・霞が関の官庁街にも衝撃を与えた。ある経済官庁では「安倍首相による改造内閣が発足したばかりなのに、内閣が代わってまた新たな大臣が来るのか」と不安そうな様子をみせた。

また、財務省幹部は「国会が始まったばかりなのに、今後どうなるんだ」と絶句した。

## 首相の意思は固い

### 与党

「こんな終わり方は悲しい」などと呆然としたまま。若手議員は「補給活動延長ができなくなるかもしれない」と、その責任をとったのではないかと「(若手)と語るだけだった。

公明党の斎藤鉄夫政調会長は12日午後、安倍首相の辞意表明について、記者団に対し「辞意の理由はわからない。(首相の)記者会見をみないとわからない」と述べた。

麻生幹事長ら党役員は12日午後1時半ごろ、相次いで首相官邸に入った。麻生氏は記者団の質問に「たえず、そのまま安倍首相のいる首相執務室に入った。

安倍晋三首相の突然の辞意表明に対して、野党各党は、一斉に「常識では考えられない」(亀井久興国民新党幹事長)と驚きの声を上げるとともに「無責任だ」と一斉に批判している。

野党各党は、首相が所信表明演説に対する代表質問が始まる当日に、突然辞意を表明したことについて、「無責任きわまりない」(民主党幹部)と、怒りの声をあげている。

民主党の鳩山由紀夫幹事長は記者団に「安倍首相は所信表明演説をし、海外へも行ってきたばかりだ。国民にも海外に対しても失礼な話だ。辞め

## 「無責任」一斉に批判

### 野党

るなら参院選後にすぐ辞めればよかった」と述べ、首相を批判した。

国民新党の亀井幹事長も「常識的に言って、ちょっと考えられないことだ。なぜこのタイミングなのか。首相の緊急会見を見極めないといけな」とあきれた表情で語った。

民主党の小沢一郎代表、菅直人代表代行、興石東参院議員会長、鳩山氏、山岡賢次副委員長は急遽、国会内で会談し、対応を協議した。席上、小沢代表は「この段階では、正式なコメントはできない」と、硬い表情で語った。